

企業と社会の持続的成長を目指す価値創造モデル

東洋インキグループは、企業と社会の持続的成長を目指して、「時代を超えた不変の柱」である経営理念のもと、グローバル課題認識とグループの強みの把握を踏まえ、長期構想Scientific Innovation Chain 2027(SIC27)で示している価値提供を実現すべく、2021年から中期経営計画「SIC-II」を実行しています。「新たな時代に貢献する生活文化創造企業」として、SIC-IIで定めた重点開発領域に向けて新たな価値を提供していきます。

社会・環境課題

- ・気候変動・地球温暖化
- ・再生可能エネルギーの普及
- ・海洋プラスチックごみ問題
- ・資源の枯渇や地政学的な調達困難化
- ・世界的な人口の増加
- ・交通インフラの進化
- ・高齢化による医療問題
- ・新興感染症の発生・流行拡大 など

INPUT

価値創造の源泉となる資本

▶▶▶P.17

- 財務資本**
投資と株主還元のパラシスを重視した健全な財務基盤
- 製造資本**
生活文化創造の土台となるモノづくりプラットフォーム
- 人的資本**
価値創造を支える多様な人材と良好なエンゲージメント
- 知的資本**
新たな事業の創出・拡大を牽引する技術基盤と体制
- 社会関係資本**
地産地消を推進するネットワークと健全なサプライチェーン
- 自然資本**
企業と社会の持続可能性を支える地球環境と資源

価値創造の基盤となる強み

▶▶▶P.19

独自のコア技術と成長性

色材やポリマーの合成・分散・塗加工・塗膜構造制御などに関する独自の高度な技術力

お客様との共創

堅固な協力関係を培ってきたお客様との共創が生み出す、ニーズに合致した価値提供力

長期構想SIC27

SIC-I
2018～2020年度

SIC-II
2021～2023年度

SIC-III
2024～2026年度

中期経営計画「SIC-II」

▶▶▶P.23

新たな時代に貢献する生活文化創造企業を目指す

基本方針1

事業の収益力強化

基本方針2

重点開発領域の創出と拡大

基本方針3

持続的成長に向けた経営資源の価値向上(企業体質の変革)

持続的成長の実現のための重要課題(マテリアリティ)

▶▶▶P.33

重要課題 1	お客様の期待を超える価値を提供し、社会に貢献する	3 3 7 9 12
重要課題 2	革新的技術を通じて環境と共生する	3 6 7 12 13 15
重要課題 3	サプライチェーンと共存共栄を図り、ステークホルダーの信頼に応える	12 16
重要課題 4	社員を大切に、幸せや働きがいを追求する	4 5 8
重要課題 5	信頼を支える堅実な企業基盤を築く	10 16

持続的成長を支えるガバナンス

▶▶▶P.51

- ・コーポレート・ガバナンス
- ・リスクマネジメント
- ・コンプライアンス

経営哲学・経営理念・行動指針

▶▶▶P.1

OUTPUT

事業セグメント

▶▶▶P.41

色材・機能材関連事業

汎用顔料、顔料分散体、高性能顔料、カラーフィルタ用ペースト、カラーレジスト、カラーマスターパッチ、機能性マスターパッチ、機能性コンパウンド、記録材塗料、カーボン分散体、インクジェットインキなど

ポリマー・塗加工関連事業

粘着剤、ラミネート接着剤、ホットメルト、接着テープ、エレクトロニクス関連機能性フィルム材料、マーキングフィルム、製缶塗料、樹脂、ハードコート、メディカル製品、天然材料など

パッケージ関連事業

グラビアインキ、フレキシオンキ、グラビア機器、グラビア・フレキシ製版など

印刷・情報関連事業

オフセットインキ、新聞インキ、金属インキ、UV硬化型インキ、オフセット印刷材料、印刷検査装置、スクリーンインキなど

注力する3つの重点開発領域

▶▶▶P.27

サステナビリティ・サイエンス領域

- ・環境調和型パッケージ
バイオマス、リサイクル
- ・EV・新エネルギー
リチウムイオン電池用材料

コミュニケーション・サイエンス領域

- ・IoT・センサー
光学制御材料
- ・5G・半導体
低誘電材料、機能性フィルム

ライフ・サイエンス領域

- ・メディカル
貼付型医薬品
- ・デジタル印刷
インクジェットインキ

東洋インキグループの事業活動と関わり深いSDGs12の目標

OUTCOME

東洋インキグループが提供する価値

For a Vibrant World

すべての生活者・生命・地球環境が
いきいきと共存・共生する
世界の実現に貢献します。

地球環境と共生する
循環型社会

環境価値

快適・健やか・安全に
暮らせる社会

生活価値

サステナビリティビジョン[TSV2050/2030]

▶▶▶P.13

1. 持続可能な社会を実現させる製品・サービスの提供
2. モノづくりでの環境負荷低減
3. 信頼される企業基盤の構築